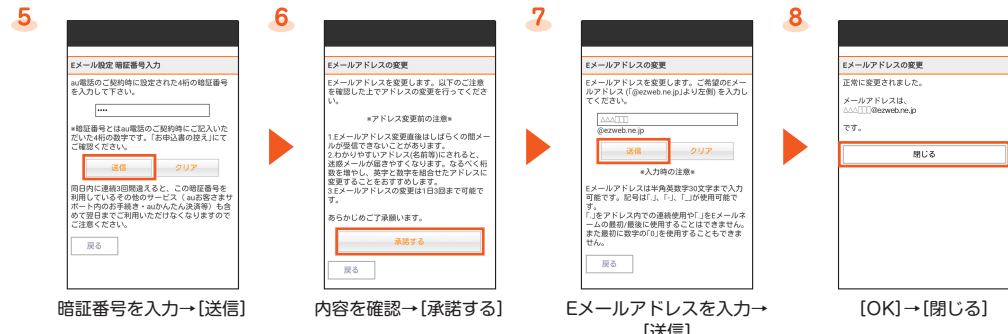


内容を確認→[接続する]→  
メールアドレスの変更へ]





■ Eメールのバックアップ

● microSD™メモリカードを装着している場合はmicroSD™メモリカードに、装着していない場合は本体メモリに保存されます。



**PCメール設定について**  
Eメール(@ezweb.ne.jp)以外のメールアドレスを利用できます。PCメールを利用するためには、あらかじめ次の操作でPCメールを設定する必要があります。詳細については、本体内で利用できる「取扱説明書アプリケーション」をご参照ください。  
● ホーム画面に「アプリシート」を表示→「PCメール」→画面に従って操作

電話をかける・受ける

● 「シンクコール設定」によって、電話を受けたときや通話中の画面が異なります。詳細については、本体内で利用できる「取扱説明書アプリケーション」をご参照ください。

■ 電話番号を入力して発信する



■ 着信履歴／発信履歴から発信する



■ 電話帳から発信する



■ 応答する



バックライト点灯中(ウェルカムシート(ロック画面)表示中を除く)に着信があった場合は、左の画面が表示されます。  
応答するときは「受話」/「スピーカー受話」をタップしてください。  
通話後に電話を切るときは「終話」をタップしてください。

■ 通話中に保留する

保留中は、通話先にガイダンスが流れます。



au設定メニューからデータ移行する方法

これまでお使いのau電話から、microSD™メモリカードやauスマートパスのサーバを使って本製品にデータを戻す・預けることができます。  
● auスマートパスのサーバを利用してデータを戻す・預ける場合は、au IDの設定が必要です。  
● microSD™メモリカードを利用してデータを戻す場合は、あらかじめこれまでお使いのau電話でデータをmicroSD™メモリカードに保存してください。

■ au設定メニューからデータを戻す方法



※1 利用規約やプライバシーポリシーの確認画面などが表示された場合は画面の指示に従って操作してください。  
※2 「auスマートパスから戻す」(auスマートパスのサーバ上に預けているデータ)からデータを戻す場合は、au IDの設定が必要です。  
※3 手順5で、「auスマートパスから戻す」を選択した場合は、表示されません。  
※4 本画面は「auスマートパスのデータを戻す」を選択した場合の画面です。

■ au設定メニューからデータを保存する方法

大切なデータを守るため、定期的にmicroSD™メモリカードやauスマートパスのサーバにデータを保存(バックアップ)してください。

修理のため本製品をauショップなどでお預かりする場合、メモリをクリアいたしますので、データのバックアップを行ってください。



※1 利用規約やプライバシーポリシーの確認画面などが表示された場合は、画面の指示に従って操作してください。  
※2 「auスマートパスに預ける」を選択した場合は、auスマートパスのサーバを利用するため、au IDの設定が必要です。

**写真と電話帳(アドレス帳)を自動的に預ける**  
「データお預かり」を利用して、auスマートパスのサーバ上に写真と電話帳(アドレス帳)を自動的に預ける場合は、次の操作から設定できます。写真はWi-Fi接続時のみ自動で預けられます。  
● ホーム画面に「アプリシート」を表示→「設定」→「au設定メニュー」→「データお預かり設定」→「定期的に自動で預ける」の「☐」をタップ  
**データの閲覧・再生について**  
本製品内のデータは次の操作で閲覧・再生することができます。  
● ホーム画面に「アプリシート」を表示→「コンテンツマネージャー」→表示したいデータをタップ

赤外線通信

■ 送信する

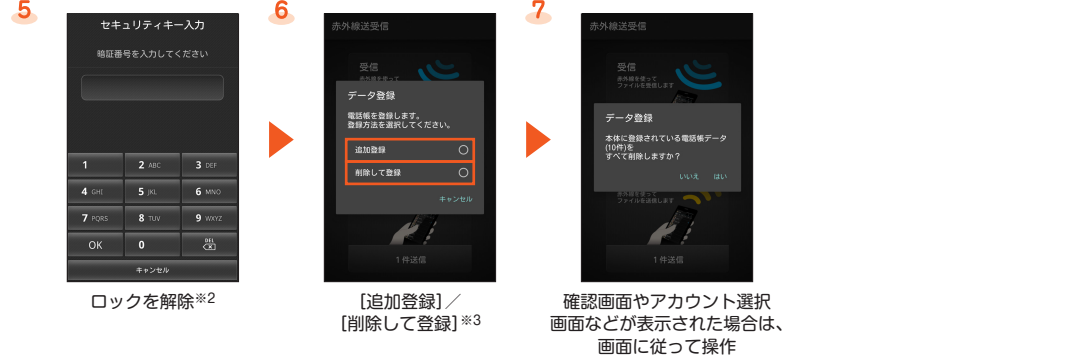
● データ送信時に表示される画面の内容や数は送信するデータによって異なります。



※ プロフィールを送信する場合は、「送信情報設定」で送信する項目を設定できます。

■ 受信する

● あらかじめ、相手側の機器から赤外線でデータを送信する準備をしておいてください。詳しくはデータを送信する相手側の機器の取扱説明書をご参照ください。  
● データ受信時に表示される画面の内容や数は受信するデータによって異なります。



※1 認証コードは、送受信を行う前に通信相手とあらかじめ取り決めておいた4桁の数字です。  
※2 お買い上げ時のセキュリティキーは「1234」に設定されています。  
※3 「削除して登録」を実施すると元のデータは消去されます。

電池消費を軽減する

お知らせ / ステータスパネルの「機能ボタン」を利用して、機能の有効／無効などを設定できます。機能を利用しないときなど、設定をこまめに切り替えることで電池の消費を抑えることができます。有効に設定した機能は白色で表示されます。  
● 「エコ投設定」を利用して電池の消費を抑えることもできます。詳細については、本体内で利用できる「取扱説明書アプリケーション」をご参照ください。

